

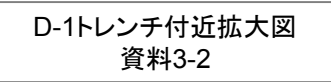
3. D-1 破碎帯に関する調査内容

D-1 破碎帯の連続性及び活動性を把握するために、主として以下の調査を実施している。

【資料 3-1,2】

- ・ ボーリング調査
- ・ 露頭調査
- ・ トレンチ調査及びピット調査
- ・ 年代分析（テフラ分析，花粉分析等）
- ・ 断層破碎部の微細構造観察（狩野他（1998）（中島他（2004））

なお，調査にあたっては，D-1 破碎帯の分布状況等を踏まえ，ボーリング調査やトレンチ調査等の複数の調査手法を適切に組み合わせて評価を行っていくことを基本とした。



D-1破碎帯の調査位置図（D-1トレンチ付近）

H25.4.24以降得られたデータ

